

金融仲介機能の強化への取組み

地域密着型金融の推進

当行では、お客さまの事業や地域経済の発展に貢献するため、重点とする推進項目に数値目標を定め、積極的な地域密着型金融の推進を行っております。

地域密着型金融への取組み

ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

創業支援
経営改善支援
事業再生支援
事業承継支援

中小企業に適した資金供給手法の徹底

中小企業融資
資金調達方法の多様化支援

地域の情報集積を活用した地域経済への貢献

地域の将来を支える人材の育成支援

平成29年度の数値目標と実績

推進項目	目標	実績
ビジネスマッチングの情報獲得件数	14,100件	14,645件
事業承継の経営相談件数	350件	368件
経営改善計画書作成先	40先	45先

ライフステージに応じた金融仲介機能の取組事例

当行では、「いちばんに相談したい銀行」の実現に向け、多様化する地域のお客さまのニーズにお応えするため、ライフステージに応じたコンサルティング機能等の金融仲介機能の強化に取り組んでおります。

ベンチマーク ライフステージ別の与信先数及び融資額

□平成30年3月期



「創業応援セミナー」の開催

平成29年12月に、名古屋市信用保証協会と共催で、創業予定の方および創業後間もない方を対象に「創業応援セミナー」を開催いたしました。

当行では、中小企業の新事業創出を支援し、地域産業の活性化に取り組んでおります。



創業応援セミナー

「グローバル経営支援セミナー」への後援参加

三菱UFJ銀行が主催する「グローバル経営支援セミナー」に後援として参加しております。平成29年10月にはメキシコ編、平成30年3月には中国編が開催され、海外進出を検討される当行のお客さまにもご参加いただきました。今後も三菱UFJフィナンシャル・グループが持つ海外進出に関する情報提供などにより、海外進出を支援してまいります。



グローバル経営支援セミナー(中国編)

「第15回 Business Link 商賣繁盛 at INTEX OSAKA」の主催参加

平成30年2月に、三菱UFJフィナンシャル・グループの商談会「第15回 Business Link 商賣繁盛 at INTEX OSAKA」に主催参加しました。

約3,500社の企業がブース出展による自社製品のPRや商談を実施するなど、活発な企業間の交流が行われました。

当行では、三菱UFJフィナンシャル・グループの幅広いお取引先企業との商談機会をご提供し、お客さまの事業の発展とともに地域経済発展への貢献を目指してまいります。



第15回 Business Link 商賣繁盛 at INTEX OSAKA

■「業績向上を目指す事業計画書の作成」～パネルディスカッション～の開催

平成29年10月にTKC中部会と共催で「業績向上を目指す事業計画書の作成」～パネルディスカッション～を開催いたしました。

過去に事業計画書作成セミナーに参加いただいたお客さまより、事業計画書作成の重要性やビジネスマッチング等により業績向上につながった経験談などを発表いただきました。

当行のコンサルティング機能のほか、外部専門家や外部機関とのネットワークも活用して、お客さまの経営改善支援に取り組んでおります。



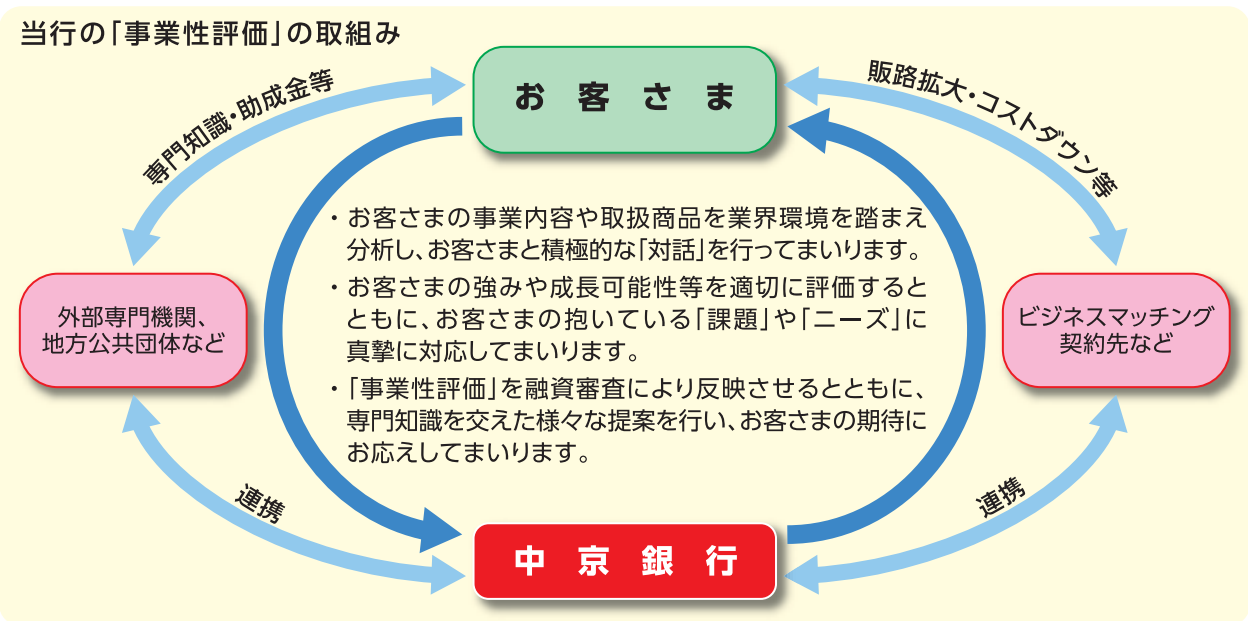
「業績向上を目指す事業計画書の作成」
～パネルディスカッション～

担保・保証に依存しない融資の取組み

地域産業の発展と地域経済の活性化を目的に、財務データのみならず、お客さまの事業内容やお取扱商品、業界環境などを把握・分析し評価する事業性評価に積極的に取り組んでおります。

■事業性評価に基づく融資等を進めるための経営方針と行内体制の整備状況について

当行は、財務データや担保・保証に必要以上に依存することなく、事業内容および成長可能性を適正に評価することで、お客さまへの融資について積極的に取り組んでまいります。また、当行では、この方針を実現すべく、お客さまの事業内容をよく知るための情報の整備や、成長性などを適切に評価するための行員の訓練、自己啓発セミナーの開催などを行っており、当行全体で着実に遂行できるよう、更なる体制整備に努めております。



ベンチマーク

事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資額、及び、全与信先数及び融資額に占める割合 (先数単体ベース)

□平成30年3月期

	先数	融資残高
事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資残高	1,128社	846億円
上記計数の全与信先数及び当該与信先の融資残高に占める割合	7.2%	8.4%

■経営者保証ガイドラインの活用状況

「経営者保証に関するガイドライン」の活用状況は以下の通りです。

取組項目	平成28年度上期	平成28年度下期	平成29年度上期	平成29年度下期
新規に無保証で融資した件数(※1) (経営者保証の代替的な融資手法(※2)を活用した件数を含みます。)	876件	938件	959件	1,050件
新規融資件数(※3)	6,238件	7,037件	6,170件	6,989件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	14.04%	13.33%	15.54%	15.02%

※1 経営者保証に関するガイドラインに基づく、中小企業のお客さまが対象となります。

※2 経営者保証の代替的な融資手法とは、停止条件付保証契約、解除条件付保証契約およびABLが対象となります。

※3 「新規に無保証で融資した件数」および「新規融資件数」には、既存借入の借換えを含みます。

地域の活性化に関する取組状況

地方公共団体・経済団体等との連携

当行地域内における地方公共団体や経済団体等との協力・連携を強固なものとし、地方創生の諸課題に取り組むことで、地域活力の創造に貢献してまいります。平成30年3月末現在で、13地方公共団体、14商工会議所と地方創生にかかる連携協定を締結しております。

地方公共団体				
愛知県	大府市	江南市	半田市	名張市
犬山市	尾張旭市	小牧市	いなべ市	
岩倉市	清須市	豊明市	桑名市	

商工会議所		
愛知県商工会連合会	春日井市商工会議所	常滑商工会議所
稲沢商工会議所	江南商工会議所	半田商工会議所
犬山商工会議所	小牧商工会議所	三重県商工会議所連合会
岩倉市商工会	津島商工会議所	名張商工会議所
大府商工会議所	東海商工会議所	

名張市の空き家対策に係る連携協定の締結

平成29年12月に、当行、名張市および独立行政法人住宅金融支援機構東海支店の三者で「名張市における空き家の利活用及び未然防止のための金融支援に係る連携協定書」を締結いたしました。名張市の空き家対策に、金融支援など相互の強みや特徴が活かせるように連携・協力することで、地方創生に貢献してまいります。

なお、金融機関と自治体、住宅金融支援機構の三者による連携協定は全国初となります。



締結式

「尾張地区 産官学金連携 地域産業活性化セミナー」の開催

平成29年11月に、「尾張地区 産官学金連携 地域産業活性化セミナー」を開催いたしました。当行と産学連携協定を締結している名古屋工業大学・名古屋大学・近畿大学・中部大学のコーディネーターより、各大学の研究シーズや連携事例等をご説明いただき、犬山商工会議所からは、犬山市のこれまでの街づくりや観光産業に関する取組み事例等をご紹介いただきました。

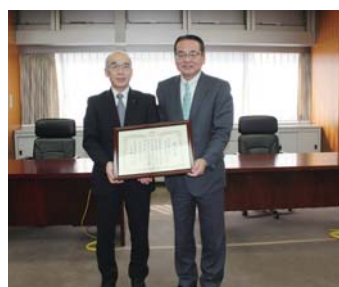
大学が有する研究成果や高度な知識を、中小企業が抱える課題の解決策や新商品開発に結び付けることで、中小企業の新事業創出の支援や地域産業の活性化に取り組んでおります。



尾張地区 産官学金連携 地域産業活性化セミナー

福祉応援定期（愛称：たすけ愛）による車椅子の寄贈

地域の福祉事業への貢献の一環として、平成29年9月1日から11月30日に募集した「福祉応援定期（愛称：たすけ愛）」において、約109億6千万円をお預け入れいただきました。その預金残高の0.01%に相当する額の車椅子24台を愛知県社会福祉協議会および三重県社会福祉協議会へ寄贈いたしました。



愛知県社会福祉協議会



三重県社会福祉協議会

ダイバーシティの推進

当行では、ダイバーシティ推進への取組みとして、働きやすい職場づくりや女性活躍の促進に取り組んでおります。

■各種認証の取得

仕事と家庭の両立に向けての就業支援制度やワーク・ライフ・バランスの促進に向けた取組みにより、優良な子育てサポート企業であるとして、平成29年10月に「くるみん認定」を取得いたしました。

また、平成30年1月には、名古屋市の「ワーク・ライフ・バランス推進企業」に認証されました。当行では、ワーク・ライフ・バランスの推進のため、ノー残業デーの設定や年次有給休暇の取得促進、男性の育児休暇の取得促進などの取組みを積極的に行っております。

■「スマイルYELL幸歓会」の開催

平成29年10月、当行、愛知銀行および日本政策金融公庫名古屋支店が連携し、それぞれの女性職員が参加して「スマイルYELL幸歓会」を開催いたしました。

各行庫の女性支店長がパネリストとなり、キャリアアップや仕事と家庭の両立の悩みなどについてディスカッションを行いました。



新サービスのご提供



■中京銀行アプリのサービス開始

平成30年3月より、「中京銀行アプリ」のサービスを開始いたしました。「中京銀行アプリ」では、下記のサービスがご利用いただけます。

1. 当行に普通預金口座をお持ちでないお客さま
普通預金の口座開設
2. 当行に口座をお持ちのお客さま
登録口座の残高や直近2ヵ月分のお取引明細のご照会

当行では、今後もお客さまの利便性向上につながるサービスの提供に努めてまいります。

エコに関する取組み

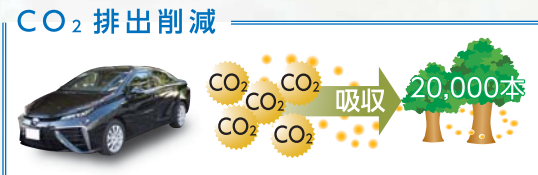
「エコ」宣言

私たちは、環境に配慮した活動を通じ、地域社会に貢献します

環境配慮を通じた地域貢献を役職員行動規範にも定め、省資源に努めるとともに、金融サービスを通じた環境保全により、地域社会に貢献する「環境経営」を積極的に展開しております。

◆エコカーの導入

当行が所有する役員車両、営業車両の全車両をエコカーへ切替え、環境負荷の低減に努めております。



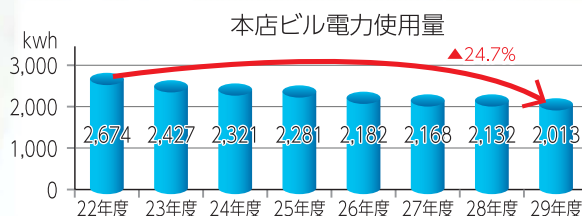
当行の試算*では杉20,000本が吸収するCO₂量の削減を見込んでおります。

*ガソリン使用量はメーカーの公表値(JC08モード燃費)、CO₂排出量は環境省の「排出係数一覧」に基づいて算出



平成30年3月末現在、全車両エコカーへの切替えにより、ガソリン使用量は平成22年度比36.9%削減できました。

◆本店ビル電力使用量の削減



蛍光灯の間引き・消灯、照度の調整(750ルクス程度)、エレベーターの一部休止、クールビズ・ウォームビズの徹底など様々な節電に取り組み、環境負荷の低減に努めております。

本店ビルの電力使用量が平成22年度と比較し24.7%減の2,013kwhになりました。

中小企業の経営改善のための取組み

経営改善、事業再生に意欲を持って取り組んでいる中小企業や小規模事業者に対しては、個々の経営課題の解決に向け、経営改善計画の策定支援、フォローなど経営相談に応じております。また外部専門家、外部機関とのネットワークも活用し、当行のコンサルティング機能を発揮して積極的にサポートしてまいります。

金融円滑化の基本方針

- (1)お客さまへの円滑な金融仲介は、当行の最も重要な社会的役割の一つであり、中小企業者や住宅資金借入のお客さまからの新規のお借入のお申出や、お借入の弁済負担軽減等に関わるご相談には真摯な対応を心がけ、お客さまのご希望に沿うよう努力します。
- (2)与信判断に当たっては、決算内容や業種等のお客さまの外形的な事実だけではなく、経営実態や特性をきめ細かく検討する等、個別企業や個人の実情に応じた的確な融資判断・条件検討を行います。
- (3)お客さまからのお申出事項に対しては、お客さま本位の姿勢で、契約内容や結論に至った理由・経緯を可能な限り丁寧に説明します。
- (4)お客さまにとって必要と判断した場合には、経営改善に向けての経営相談・経営指導を行うよう努めます。
- (5)お客さまからのご照会・ご相談・ご要望・苦情等については、顧客保護等管理方針に則り、適正な対応に努めます。
- (6)お客さまからのお借入の弁済負担軽減等に関わるご相談に際しては、守秘義務に留意しつつ、お客さまの同意を前提に他の金融機関等と情報の確認を行うなど、緊密な連携を図ります。
- (7)与信判断に当たって当行行員が、お客さまの事業価値を十分に把握・検討できるよう、必要な教育研修または臨店指導等を行います。

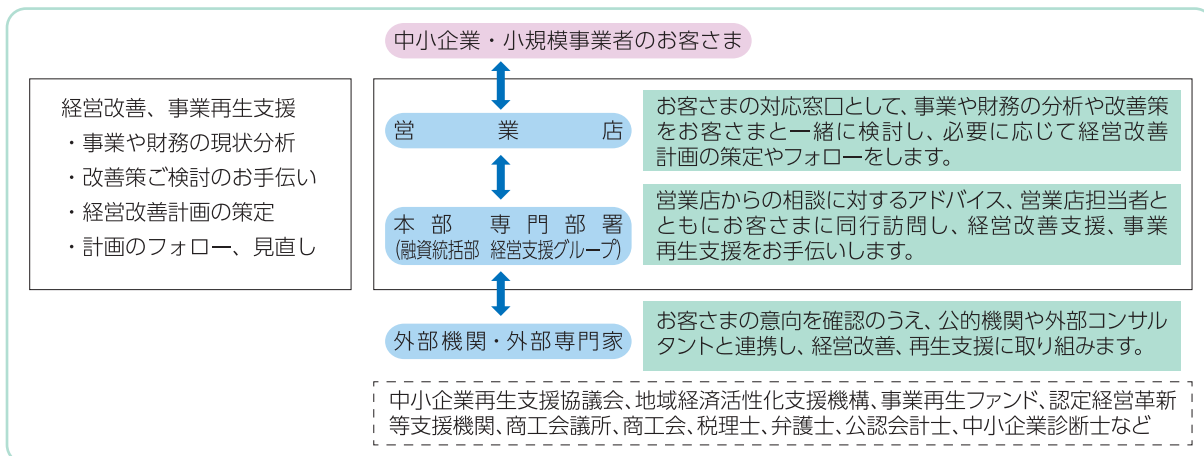
新規融資の基本方針

- (1)中小企業・小規模事業者の成長可能性を重視した新規融資の取組みを経営の最重要項目の一つとして位置付け、地域経済の活性化のために、積極的に取り組んでまいります。
- (2)企業の経営改善、事業再生、育成・成長を支援するため、コンサルティング機能の発揮とともに、外部機関との提携・連携にも取り組み、新規融資に積極的に取り組んでまいります。
- (3)企業の経営実態や将来性等の把握に努めるとともに、不動産担保や保証に過度に依存しない新たな融資手法を用いることで、資金需要に幅広く応えてまいります。

中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況

当行は、お客さまへの円滑な資金供給を最も重要な社会的役割の一つと位置付け、その実現に取り組んでおります。「金融円滑化の基本方針」に基づいて、お客さまからのご返済の条件変更や新たなお借入のご相談などに対して、営業店・本部が一体となって、支援していく体制を構築しております。

■ 中小企業・小規模事業者の経営支援体制



中小企業の経営支援に関する取組状況

地域のお客さまの事業発展に貢献することを目的とし、ビジネスマッチング、外部機関との連携、経営改善支援などお客さまに役立つ事業支援に取り組んでおります。

創業・新規事業開拓の支援

当行は、中小企業の新事業創出を支援し、地方における安定した雇用を創出できるよう地域産業の活性化に取り組み、地方創生へ貢献してまいります。

■創業支援パッケージ

これから創業する予定、または創業後2年以内の中小企業の皆さまを対象として、創業準備から創業期におけるさまざまな問題を解決するため、〈中京〉ビジネスダイレクトの手数料優遇サービスや、各種セミナーのご案内、事業計画作成のご支援などをパッケージ化した「創業支援パッケージ」をご提供しております。

ベンチマーク 当行が関与した創業、第二創業の件数

□平成30年3月期

当行が関与した創業件数	348件
当行が関与した第二創業件数	6件

成長段階における支援

運転資金や設備資金などのご融資のほか、地域のお客さまのニーズに応じて、さまざまな商品・サービスをご提供することで、成長期・安定期のお客さまの事業の発展を支援しております。

■ビジネスマッチング

お客さまに新たなお取引先との商談機会をご提供するなど、販路開拓支援等を行っております。

ベンチマーク 販路開拓支援を行った先数

□平成30年3月期

地元(愛知県、三重県)	141社
地元外	1社

■産学連携

当行と大学が連携して、地域社会における技術開発、技術教育等を支援するとともに、新事業創出等、地域の産業振興に貢献することを目的として産学連携に取り組んでおります。

名古屋工業大学

名古屋大学

近畿大学

中部大学

メニュー

- ・民間企業等との共同研究、受託研究
- ・科学技術情報等に関する講演会、セミナー等の開催
- ・産学連携活動の支援 等

■海外進出支援

当行は、邦銀随一の海外ネットワークを有する三菱UFJ銀行および三菱UFJフィナンシャル・グループのコンサルティング会社である三菱UFJリサーチ&コンサルティングとの三社間で、「国際業務分野に関する包括業務協力協定」を締結しており、三菱UFJフィナンシャルグループが有する海外情報や海外進出に関するアドバイスなどのコンサルティングサービスを提供しております。

経営改善・事業再生・業種転換等の支援

- 本部専門部署の個別訪問等により経営改善計画書策定などの個々のお取引先に適した支援を行った結果、72先のお取引先の経営改善につながりました。
- 外部機関・外部専門家との連携について、中小企業再生支援協議会は2先、経営改善支援センターは8先を活用し、外部コンサルタントは12先に導入いたしました。

ベンチマーク

貸付条件の変更を行っている
中小企業の経営改善計画の進捗状況

□平成30年3月期

条件変更総数	1,408社
好調先	48社
順調先	390社
不調先	970社